

## 第 1 2 採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科等）【社会】

書名 項目	新しい地図帳	2 東書
内容	＜児童が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか＞	
	<p>○「必要感」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「やってみよう」と思えるよ うなめあての提示の工夫</li> <li>・課題解決に向けた「見通 し」の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図の成り立ちや地図帳の使い方に関する「地図のきまり」の 掲載により、地図学習の導入に配慮して構成されている。</li> <li>・各図等の着眼点や課題を、「ホップ、ステップ、マップでジャ ンプ」のコーナーやキャラクターの吹き出しを用いて掲示され ている。</li> </ul>
	<p>○「思考の深まり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童自身の思考を広げ深め る工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・領土など、写真やイラストを多く使用して時事問題に触れながら 情報を説明している。</li> <li>・食文化や外国の文化、国旗など資料として提示や比較しており、 児童の思考を広げ深めようとしている。</li> </ul>
	<p>○「達成感」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元や題材など内容や時 間のまとまりを見通した単 元計画の工夫</li> <li>・学んだことを理解確認する 「まとめ」の工夫</li> <li>・学んだことを生かし、生活を豊 かにする態度につながる工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードを読み取ることで、各都道府県の白地図を使って 学習内容をまとめられるようになっている。</li> <li>・索引ページにチェック欄があり、視覚的に自分の学習を実感し やすくなっている。</li> </ul>
	＜教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか＞	
	<p>○「教科等横断的な視点」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語活動</li> <li>・情報活用能力</li> <li>・問題発見・解決能力の視点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードを使って地図の見方や活用方法について学べる ようになっている。</li> <li>・教科用図書における単元と地図帳の二次元コードの資料がリ ンクしており、調査活動が行えるようになっている。</li> </ul>
その他	<p>＜資料の構成・配列や表記・表現＞</p> <p>○児童が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図帳における登場人物のつぶやきから、児童が「なぜだろう？」と考えられる。</li> <li>・世界地図においては、地域ごとの衣食住や自然環境について写真やイラスト付きで示さ れているので興味が深まるようになっている。</li> </ul> <p>○教材や内容の文章表現の難易度について、児童の発達の段階からどのような工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細地図においては、「この地図の位置」と示されており、おおよそどの辺りを見てい るかが分かるようになっている。</li> <li>・巻末資料に関しては、日本と世界の比較ができるようになっている。</li> </ul>	

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科等）【社会】

書名 項目	楽しく学ぶ 小学生の地図帳		46 帝国
内容	<児童が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか>		
	<p>○「必要感」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「やってみよう」と思えるようなめあての提示の工夫</li> <li>・課題解決に向けた「見通し」の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地図のやくそく」や「地図帳の使い方」では、方位や地図記号など、基本的な地図の読み方が示されている。</li> <li>・各図等の着眼点や課題を「地図マスターへの道」のコーナーやキャラクターの吹き出しを用いて掲示されている。</li> </ul>	
	<p>○「思考の深まり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童自身の思考を広げ深める工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の内容や学年に合わせて詳細度合や資料を表しているの、段階を踏みながら思考を深められるようになっている。</li> <li>・写真や資料、イラストなど見やすく提示されて、データも豊富なので、学習意欲や思考の深まりを持たせられるようになっている。</li> </ul>	
	<p>○「達成感」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫</li> <li>・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫</li> <li>・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードを読み取ることで、地形・土地利用・市町村・交通・農林水産物・工業・伝統文化等、項目ごとのワークシートを使って理解を深められるようになっている。</li> <li>・各ページにある「地図マスターへの道」の取り組み具合をチェック欄に記入できるページがあり、視覚的に自分の学習を実感できるようになっている。</li> </ul>	
	<教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか>		
	<p>○「教科等横断的な視点」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語活動</li> <li>・情報活用能力</li> <li>・問題発見・解決能力の視点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ページに二次元コードがあり、児童自身が活用できるようになっている。</li> <li>・二次元コードには、具体的な内容が示されているため、調査活動に必要な時間を短縮できるよう工夫されている。</li> </ul>	
その他	<p>&lt;資料の構成・配列や表記・表現&gt;</p> <p>○児童が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年に応じた表記になっている。地図記号の説明もイラストを入れながら表記している。</li> <li>・「地図のやくそく」「地図帳の使い方」を、冒頭部で丁寧に学習できるようにしている。</li> </ul> <p>○教材や内容の文章表現の難易度について、児童の発達の段階からどのような工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生の発達段階に配慮して記載内容を精選した「広く見わたす地図」が掲載されている。</li> <li>・3年生用の「広く見わたす地図」では、親しみやすいイラストを使用し、海岸線や河川を太く表現するなどの工夫が見られる。</li> </ul>		